



高校どう考えていけばいい？

1 学期期末テストも終わり、結果も出てきましたが、テストに至るまでの準備や取り組みはどうだったでしょうか？テストでは自分の実力を十分に発揮することができたでしょうか。思い通りの結果にならなかった場合に「～だからできなかった」と言い訳を探すのではなく、うまくいかなかった原因を分析し、「ここをこうしたらもっとできるようになる」という前向きな考え方をしていきましょう。そして、それを実行していきましょう。もちろん、うまくいったことは自分ができていることとして認め、これからも続けていきましょう。

さて、あと少しで 1 学期が終わります。夏休みあけにはさっそく第 1 回総合テストがあり、出題範囲もぐんと広がります。また、多くの生徒は部活動にも一区切りをつけ、いよいよ本格的に進路について考える時期になりました。第 2 回進路希望調査用紙の提出が来週となっています。進路の話的家庭でもするようになってきていると思います。夏の懇談会を通して、進路にむけてじっくり考えていきましょう。

進学に向けて考えるポイント

- ①距離：1 日や 2 日のことではありません。雨の日も、風の日も、暑い日も、寒い日も、少し頭が痛い日も、疲れ気味の日も、いろいろな条件を抱えながら 3 年間通い通すことができるでしょうか。
- ②成績：勉強も部活も同じです。部活を例にしてみます。自分はどちらのタイプか考えてみましょう。
 - A：部活動があまり盛んでないチーム（部）に所属し、強くはないがレギュラーとしてがんばりたいタイプ。
 - B：部活動が大変盛んなチーム（部）に所属し、強い（上手）チームメイトの中で自分を研ぎ、レギュラーにはなれないかもしれないが、レギュラー目指してがんばりたいタイプ。
 どちらが自分を伸ばせるのかといった観点で考えてみましょう。
- ③希望：せっかく合格したのに、なぜ 1 年間に全国で 10 万人以上のもの高校生が退学してしまうのでしょうか。答えは簡単です。本当に希望しているわけではないのに行くから、やる気がわかず、サヨナラしてしまうのです。
- ④お金：高校生活は、中学校と比べて、かなりお金がかかります。公立と私立では大分異なるというイメージがあると思いますが、公立でも間接的にかかる費用は少なくありません。遠くの学校にバスや電車を利用して通うとなると、定期代もけっこうします。PTA 会費や同窓会費といった、直接学習に関わらないものもあります。お金に関しては保護者の方をお願いするようになるころだと思えます。奨学金を借りたり、アルバイトで退学せざるを得ない人も現実にいるのです。通学にかかる費用なども含めて 3 年間のことを考えましょう。
- ⑤自分自身の意思：「親が進めたから」という進学は、「本当は来たくなかった」という気持ちを引きずってしまい、伸びないしやる気もでないと言われます。進路上に立ちちはだかった障壁を乗り越えるエネルギーは、『自分で選んだ道だ。誰にも文句は言えない。自分で頑張るしかない！！』という思いではないでしょうか。
- ⑥目標：これといった目標もなく、将来のことをほとんどイメージせず、「高校生活の中で考えればいい」と軽い動機で進学してしまうと、何かあった時につまずきやすく、再起のエネルギーも湧きにくいと言われます。したがって、高校をでたらその先どう進みたいのかも考えて高校を選ばないと、ある意味「自分に合わない高校」となってしまいう可能性もあります。

よくみなさんの会話の中で「あそこの学校はいい高校だ。」という言葉を目にします。しかし、それは正しいとらえではないことの方が多いように思います。本当の意味での「よい学校」とは、「自分に合った学校」「自分を伸ばすことができる学校」です。それは、ひとそれぞれ違うはずです。自分の特性、現在の状況、将来の夢などから、「自分にあった学校＝自分にとってよい学校」を見つけたいと思います。

みなさんにとって、高校に入ること（入試で合格すること）が最終目標ではありません。高校 3 年間で何を学び、その先の人生にどうつなげて生かしていけるかが大切です。そんな観点からも、よい選択ができるようにしてください。

【進路を決めるにあたって保護者の皆様をお願いしたいこと】

- ①お子さんの将来を見通して進路を考えてください。
- ②本人の進路選択を家族ぐるみで支援していただきたいです。そのためには家族間の十分な話し合いが必要です。親の意向を一方的に伝えるのではなく、本人の気持ちを十分聞いた上で、アドバイスをしてあげてください。
- ③家族の助言はとても大切ですが、正しい情報をもとに助言をお願いします。イメージや噂だけで判断しないで、学校説明会に参加したり、HPで確認するなど、ご自身の目で確かめていただきたいと思います。
- ④お子さんの能力・個性を冷静に見つめ、理解した上で助言してあげてください。過度な期待や過小評価、無理解は、伸びる芽を十分成長させることにつながりません。そのために、学級担任との連絡を十分に取り合い、今年は例年通りとはいきませんが、参観日や学年・学級PTAにはできる限り参加して、我が子の実態を把握してください。
- ⑤今まで自分で考えて行動したり、自分で責任を持って物事をやり通したりした経験が少ないため、自己理解がきちんとできない生徒が見られます。そういう生徒は、自分を過大評価（過小評価）しがちです。特に自分の現実と向き合えず、思い通りにならないのは周りのせいにして、努力もせずに自分の希望だけを通そうとする場合は心配です。進路の選択は正しい自己理解から始まります。ご家庭でも、お子さんが自己理解できているのかしっかりと向き合って確かめていただきたいと思います。

別紙にて、「令和3年度長野県公立高等学校入学者選抜における学校別実施予定概要」の第1通学区、第2通学区、第4通学区、定時制多部制・単位制を配布しました。

良い夏休みに向けて夏休み前が大切です。自分を振り返って見ましょう。

- 1 遅刻はありますか？（8：10までに登校し、8：15までに教室に入室できていますか）基本的な生活習慣ができていないと、前期選抜は難しいです。今からでも遅くはありません。生活をしっかり整えていきましょう。
- 2 提出物はしっかりできていますか？（期限までの提出はできていますか）
- 3 授業中の様子はどのようにでしょうか？（授業は、態度は……。寝ていたり、読書や他教科のことをやっていたりなど）

【体験入学のお知らせ】

1. 文化学園高等学校 体験入学について

- (1) 期日 9月5日（土）
- (2) 日程 受付 8：30～
全体会 8：50～
体験授業① 10：10～10：50
体験授業② 11：00～11：40
校内見学ツアー・個別相談（希望者） 11：50～12：30

- (3) 申込み方法
文化学園専用の申し込み書を提出。提出〆切は7月30日（木）

2. 長野俊英高等学校 学校見学について

- (1) 期日 9月12日（土）
- (2) 日程 受付 9：30～
ガイダンス 10：00～
個別相談 11：00～

- (3) 申込み方法
俊英高校専用の申し込み書を提出。提出〆切は8月6日（木）

- (4) その他
第1回 9月12日（土） 第2回 11月21日（土） 第3回 12月19日（土）
入試相談会 2月6日（土） 合計4回の見学会があります。俊英高校は併願受験であっても、1回以上の入試相談会への参加が必要となります。可能性のある人は予定をおさしましょう。